

保護者のみなさまへ

深井こども園

理事長 溝端 文子

9月26日(土)深井小学校の体育館で4,5歳児の運動会を無事に行うことができました。

短い時間でしたが、色々な制約がある中でご協力いただきありがとうございます。コロナの感染拡大を防ぐために今年は異例の運動会となり、子ども達の成長を願って日々お世話されている保護者の方以外のきょうだいやご親戚の皆さんも楽しみにされていた事と思いますが、参加していただくことができず、大変申し訳ありませんでした。

また当日、運動会に参加しない他の年齢の保護者の皆さまも家庭保育に協力していただき感謝申し上げます。

昨年度の春から夏にかけて運動会を目標に子ども達一人ひとりのドラマがありました。何度練習しても思うようにできず、あきらめかけてはまた気を取り直して練習したり、友だち同士で、こうしたらうまくいくよ、とコツを教えあったり。

やっとできた時には、うれしくてみんなに報告し、みんなで拍手しました。

運動会の日が近づいてくると、子ども達の中から段々士気が上がってきて本気に頑張りだします。

中にはこの雰囲気圧倒され気持ちが不安定になる子もいましたが、この現状をうまく乗り越えてほしいなという気持ちで見守ってきました。

今まで頑張ってきたから大丈夫! 前に比べたらすごい上達してきたよ、浴びるほど褒めてあげることで自信を取り戻し、やる気、意欲がわいてきました。

今日は竹馬あまりしたくない、と話す友だちに対して体でコツを覚えているから、やる気がない時はしなくても大丈夫、と話しかけています。みんなそれぞれ得意、不得意、上手、下手もあるけれど、友だちと良い意味で競争し合い、励まし合い、共にがんばってきました。運動会に向かって、できるようになった、ことだけではなく、目標に向かってやり抜く力、最後まであきらめない力が将来色々な困難な課題にも立ち向かっていくことができる力・非認知能力が育ちつつある子ども達の姿にも気づかれたことではないでしょうか。